

令和3年11月定例会

議案説明資料

予算に関する説明書

(令和3年度11月補正予算等関係)

令和新時代創造本部

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

# 令和3年11月定例会議案説明資料目次

令和新時代創造本部

## 【予算関係】

議案番号	件名	課名等	頁
第1号	令和3年度鳥取県一般会計補正予算（第8号）		
	1 補正予算説明資料	（総括表）	3
		広報課	4
	2 債務負担行為に関する調書		5

## 補正予算説明資料総括表

令和新时代創造本部(単位:千円)

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
広報課	275,573	0	275,573					
合計	1,033,825	0	1,033,825					
<p>&lt;説明&gt;</p> <p>【広報課】 ・[債務負担行為]とっとり情報発信費</p>								

## 令和3年度一般会計補正予算説明資料

### 2款 総務費

#### 1項 総務管理費

広報課（内線：7097）

#### 3目 広報費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[債務負担行為] とっとり情報発信費	70,437	〔債務負担行為〕 20,000 0	〔債務負担行為〕 20,000 70,437				〔債務負担行為〕 20,000	
トータルコスト	98,953	792	99,745	（補正に係る主な業務内容） 委託業者選定・契約・情報発信内容調整等				
従事する職員数	3.6人	0.1人	3.7人					
工程表の政策内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県外での県の認知度・好感度を高め、観光や食、移住定住等の施策を支援するため、多岐にわたる情報発信を実施する。</li> <li>・ 情報発信拠点である首都圏に注目し、地域ブランドイメージの向上を図る。</li> </ul>							
<b>事業内容の説明</b> <b>1 事業の目的・概要</b> 全国での鳥取県の認知度・好感度向上のため、広報課で基幹的な情報発信を担う。その一環として、県外情報発信担当機関相互に調整・連携し、マスメディア等を活用した県外への旬な情報発信をタイムリーかつ効果的に行う。								
<b>2 主な事業内容</b> (1) 期間 令和4年度 (2) 限度額 20,000千円 (3) 業務内容 全国への情報発信を行うため、PR会社を通じて首都圏のマスコミ（テレビ番組制作・雑誌等）に対し、年間を通してプレスリリースや働きかけ（取材誘致）などを行う。 広報テーマについては、アフターコロナを見据え、本県のイメージアップとなる発信に取り組み、観光客・移住定住者の増、県産品の販路拡大等につなげることを目指す。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 移住先としての魅力発信（生活環境の良さ、田舎の暮らしやすさ、女性のストレスオフランキング・住民によるSDGsへの取組評価ランキング2年連続1位）</li> <li>・ 関係人口の受け入れ情報の発信（コワーキングスペース・サウナのあるキャンプ場・アウトドア）</li> <li>・ 魅力的な県産品（二十世紀梨、鳥取和牛、松葉がに・五輝星、星空舞など）をPRし、本県を食のみやことしてアピールし販路拡大につなげる</li> <li>・ 自然豊かな本県の魅力（鳥取砂丘、大山、浦富海岸など）を発信し、サイクルツーリズム、アウトドアツーリズムを促進</li> <li>・ 米子鬼太郎空港・鳥取砂丘コナン空港の航空便利用による旅の魅力発信（まんが王国、密を避けられる旅先、温泉） ※話題性の高いテーマを臨機応変にPR</li> </ul>								
<b>3 事業目標・取組状況・改善点</b> (1) 事業目標 年度に関係なく、旬の話題を時機に応じて迅速にリリースする体制を整え、テレビ等により影響力のあるメディアでの露出機会の最大化を図る。 (2) 取組状況 ニュースレターやリリースを発行し、雑誌やWEBへの記事掲載、テレビでの露出を行うとともに、首都圏メディアを招致するプレスツアーを実施し、掲載内容の充実と掲載頻度を高めている。また、庁内等の広報担当職員のレベルアップを図るために広報力向上研修を実施している。 (3) 改善点 従来の発信方法に加えて、動画制作やインターネットを使ったオンライン発信を行うなど工夫し、SNS上での露出機会の増加を行う。								

**債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額  
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書**

追加分

事 項	課 名	限度額	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳				
			期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一 般 財 源	
							国庫支出金	地 方 債	そ の 他		
		千円		千円		千円	千円	千円	千円	千円	
令和3年度 とっとり情報発信費	広報課	20,000			令和4年度	20,000					20,000